

管理番号	検査項目	掲載日
1-A-2	巻上機綱車溝の摩耗状態の判定基準 (SPAGEL)	2025-6-27

1. 適用

巻上機型式 MX06 シリーズ、TLM06C、MX10 シリーズ、TLM10D、MX20 シリーズ、SSE-250 シリーズ、に適用します。MX06AJ1、MX06AJ2 など型式の展開を MX06 シリーズと総称しています。他の型式についても同様です。

2. 検査方法

綱車の各溝に対して、3. 判定基準にある寸法を測定し判定を行ってください。

3. 判定基準

綱車の摩耗限界は下記に示すように管理願います。

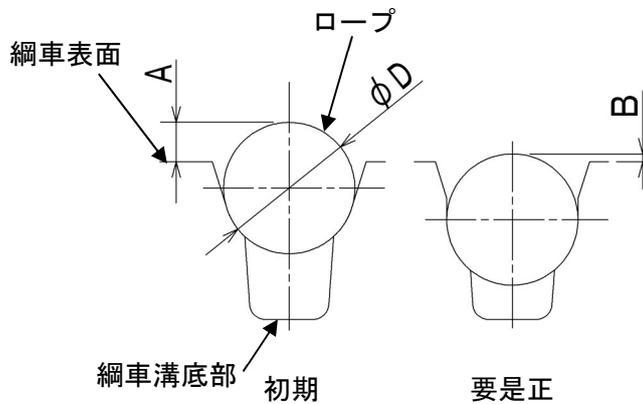


図 1. 綱車の摩耗限界

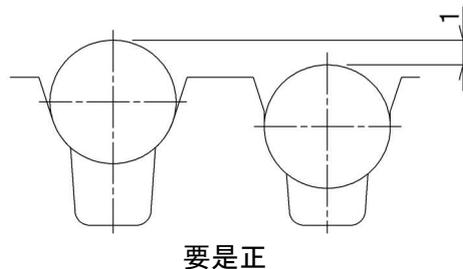


図 2. 綱車溝間の摩耗差

表 1. 適用巻上機と各寸法一覧

巻上機型式	ロープ径: D [mm]	初期ロープ高さ: A [mm]	要是正: B [mm]
MX06 シリーズ MX10 シリーズ TLM06C TLM10D	φ10	3	0
MX20 シリーズ	φ12	4	1
SSE-250 シリーズ		4.4	1.4

- ・ 綱車表面からのロープ高さが B [mm] となる前に交換ください。(図 1、表 1)
- ・ 前回までの点検データから、次回点検時に要是正の範囲になると予想される場合は交換してください。
- ・ 各ロープ溝間の摩耗に 1 [mm] 以上の差がある場合は、ロープ径に関係なく交換が必要です。(図 2)